

■HGW設定内容確認および設定手順<PR-S300HI>

1. PCとHGWをLANケーブルで接続

2. Webブラウザ(インターネットエクスプローラ等)を起動し、URL欄に「http://ntt.setup/」を入力

[ntt.setupに接続]が表示される。[ユーザー名]に「user」と入力し、[パスワード]に初期設定時に設定した機器設定用パスワードを入力し、[OK]をクリック。



3. 新しいファームウェアの確認

設定画面左下(下図破線枠部分)に

(1)「新しいファームウェアがあります」と表示がある場合は、「ファームウェア更新」をクリックし
4. ファームウェアの更新(バージョンアップ)へ移動

(2)「新しいファームウェアがあります」の表示がない場合は、最新のファームウェアが適用されています。
5. IPv6PPPoE自動接続設定の確認へ移動

ヘルプ ?

NTT
PR-S300HI

ファームウェアバージョン

- 基本設定
 - 接続先設定(IPv4 PPPoE)
 - 接続先設定(IPv6 PPPoE)
- 電話設定
- 無線LAN設定
- 詳細設定
- メンテナンス
- 情報

新しいファームウェアがあります。現在のアップデート設定は自動更新【一定量データ通信監視あり】(4:00~4:59)に設定されています。最新のファームウェアに更新する場合は

ファームウェア更新 ←クリック

をクリックしてください。

接続先設定(IPv4 PPPoE)

トップページ>基本設定>接続先設定(IPv4 PPPoE)

[接続先の選択設定]の接続可の設定を変更した場合、[設定]ボタンをクリックしたあと、本商品へのアクセスが約15秒間できなくなります。また、通話中に設定ボタンをクリックして設定変更を行った場合、通話が中断されることがあります。

複数の接続先と同時に接続するよう設定することができます。
通常の通話はメインセッションを使用し、指定した特定の条件に一致した場合のみセッション2~5を使用します。
接続先の設定を変更または削除するには、接続先をクリックしてください。
接続先を追加するには、空欄の接続先をクリックしてください。

接続可	接続先選択	接続先名	接続モード	UPnP優先	状態	操作
<input checked="" type="checkbox"/>	メインセッション		常時接続	<input checked="" type="radio"/>	停止中	接続
<input type="checkbox"/>	セッション2			<input type="radio"/>		
<input type="checkbox"/>	セッション3			<input type="radio"/>		
<input type="checkbox"/>	セッション4			<input type="radio"/>		
<input type="checkbox"/>	セッション5			<input type="radio"/>		

設定

セッション名	接続先名	接続先アドレス	送信元IPアドレス	プロトコル	宛先ポート番号
セッション2					
セッション3					
セッション4					
セッション5					

4. ファームウェアの更新(バージョンアップ)

「ファームウェア更新」をクリック。ファームウェア更新後、HGWが自動再起動される。

ファームウェアの更新中画面

再起動完了後、「再表示」をクリック

最新ファームが適用され、画面左下(下図は線枠部分)の表示がないことを確認。

ヘルプ ?

NTT
PR-S300HI

ファームウェアバージョン

- 基本設定
 - 接続先設定(IPv4 PPPoE)
 - 接続先設定(IPv6 PPPoE)
- 電話設定
- 無線LAN設定
- 詳細設定
- メンテナンス
- 情報

接続先設定(IPv4 PPPoE)

トップページ>基本設定>接続先設定(IPv4 PPPoE)

接続先の選択設定や接続可の設定を変更した場合、「設定ボタンをクリックしたあと、本商品へのアクセスが約15秒間できなくなります。また、通信中に設定ボタンをクリックして設定変更を行った場合、通話が中断されることがあります。複数の接続先と同時に接続するよう設定することができます。通常の通信にはメインセッションを使用し、指定した条件に一致した場合のみセッション2~5を使用します。接続先の設定を変更または削除するには、接続先をクリックしてください。接続先を追加するには、空欄の接続先をクリックしてください。

接続先の選択設定

接続可	接続先選択	接続先名	接続モード	UPnP優先	状態	操作
	メインセッション		常時接続	●	停止中	接続
<input type="checkbox"/>	セッション2			○		
<input type="checkbox"/>	セッション3			○		
<input type="checkbox"/>	セッション4			○		
<input type="checkbox"/>	セッション5			○		

設定

接続ルール設定

接続先選択	宛先ドメイン名	宛先IPアドレス	送信元IPアドレス	プロトコル:宛先ポート番号
セッション2				
セッション3				
セッション4				
セッション5				

表示なし

5. IPv6 PPPoE自動接続設定の確認

- ①メニューより「基本設定」→「接続先設定(IPv6 PPPoE)」クリックで設定画面へ移動
- ②設定確認(設定画面上破線枠部分)
 - ・以下の設定表示の場合は必要な設定がされているため、8. 設定・確認の終了にて完了となります。
「接続先の情報」の「IPv6セッション」-「状態」⇒「停止」
「拡張設定」の「LAN側プレフィックスの選択」 ⇒「手動設定(NGNプレフィックス固定)」
 - ・設定内容が異なる場合は、6. IPv6 PPPoE自動接続設定の停止へ移動

ヘルプ ?

NTT
PR-S300HI

ファームウェアバージョン

- 基本設定
 - 接続先設定(IPv4 PPPoE)
 - 接続先設定(IPv6 PPPoE)
- 電話設定
- 無線LAN設定
- 詳細設定
- デバッグ設定
- メンテナンス
- 保守者専用機能
- 情報

接続先設定(IPv6 PPPoE)

トップページ>基本設定>接続先設定(IPv6 PPPoE)

本機は、ご契約のプロバイダが、インターネット(IPv6 PPPoE)を提供している場合にのみご利用いただけます。ご契約のプロバイダが、本商品を利用したインターネット(IPv6 PPPoE)を提供していない場合は、「待機中」と表示されます。本機の設定は、接続先設定(IPv4 PPPoE)メインセッションの設定をもとに自動で行われます。設定変更を行うと、一時的に本設定画面にアクセスできなくなる場合があります。その場合には、一度ブラウザを閉じて本設定画面を開き直すか、PC等の再起動を行ってください。

←①クリック

接続先の情報

セッション名	接続先名	状態	操作
IPv6セッション	aaa(IPv6)	停止	接続

←②確認

拡張設定

LAN側プレフィックスの選択	手動設定(NGNプレフィックス固定)
伝送モード	光ネットワーク優先

設定

6. IPv6PPPoE自動接続設定の停止

「接続先の情報」の「IPv6セッション」-「操作」の「切断・停止」をクリック

NTT
PR-S300HI

ファームウェアバージョン

- 基本設定
 - 接続先設定(IPv4 PPPoE)
 - 接続先設定(IPv6 PPPoE)
- 電話設定
 - 無線LAN設定
 - 詳細設定
 - デバッグ設定
 - メンテナンス
 - 保守者専用機能
 - 情報

接続先設定(IPv6 PPPoE)

トップページ>基本設定>接続先設定(IPv6 PPPoE)

本機能は、ご契約のプロバイダが、インターネット(IPv6 PPPoE)を提供している場合にのみご利用いただけます。ご契約のプロバイダが、本商品を利用したインターネット(IPv6 PPPoE)を提供していない場合は、「待機中」と表示されます。本機能の設定は、接続先設定(IPv4 PPPoE)メインセッションの設定をもとに自動で行われます。設定変更を行うと、一時的に本設定画面にアクセスできなくなる場合があります。その場合には、一度ブラウザを閉じて本設定画面を開き直すか、PC等の再起動を行ってください。本商品に接続してご利用されるIPv6対応機器によっては、本設定の変更により利用できなくなる場合があります。その場合には、[LAN側プレフィックスの選択]を、「手動設定(NGNプレフィックス固定)」に変更し、IPv6対応機器を再起動してください。通話中に設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。接続先の設定を変更するには、接続先をクリックしてください。

接続先の情報

セッション名	接続先名	状態	操作
IPv6セッション	aaa(IPv6)	接続中	切断・停止

←クリック

拡張設定

LAN側プレフィックスの選択

転送モード

メッセージ画面の「戻る」をクリック

NTT
PR-S300HI

ファームウェアバージョン

- 基本設定
 - 接続先設定(IPv4 PPPoE)
 - 接続先設定(IPv6 PPPoE)

接続先設定

トップページ>基本設定>接続先設定

PPPoE切断を実行しました。

←クリック

7. LAN側プレフィックスの変更

- ③「拡張設定」の「LAN側プレフィックスの選択」の「手動設定(NGNプレフィックス固定)」を選択
- ④「設定」をクリックし変更設定を反映

NTT
PR-S300HI

ファームウェアバージョン
19.01.0005

- 基本設定
 - 接続先設定(IPv4 PPPoE)
 - 接続先設定(IPv6 PPPoE)
- 電話設定
 - 無線LAN設定
 - 詳細設定
 - デバッグ設定
 - メンテナンス
 - 保守者専用機能
 - 情報

接続先設定(IPv6 PPPoE)

トップページ>基本設定>接続先設定(IPv6 PPPoE)

本機能は、ご契約のプロバイダが、インターネット(IPv6 PPPoE)を提供している場合にのみご利用いただけます。ご契約のプロバイダが、本商品を利用したインターネット(IPv6 PPPoE)を提供していない場合は、「待機中」と表示されます。本機能の設定は、接続先設定(IPv4 PPPoE)メインセッションの設定をもとに自動で行われます。設定変更を行うと、一時的に本設定画面にアクセスできなくなる場合があります。その場合には、一度ブラウザを閉じて本設定画面を開き直すか、PC等の再起動を行ってください。本商品に接続してご利用されるIPv6対応機器によっては、本設定の変更により利用できなくなる場合があります。その場合には、[LAN側プレフィックスの選択]を、「手動設定(NGNプレフィックス固定)」に変更し、IPv6対応機器を再起動してください。通話中に設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。接続先の設定を変更するには、接続先をクリックしてください。

接続先の情報

セッション名	接続先名	状態	操作
IPv6セッション	aaa(IPv6)	停止	接続

拡張設定

LAN側プレフィックスの選択

転送モード

←③選択

←④クリック

変更設定が反映されていることを確認

- ・「接続先の情報」の「IPv6セッション」-「状態」⇒「停止」
- ・「拡張設定」の「LAN側プレフィックス」⇒「手動設定(NGNプレフィックス固定)」

ヘルプ ?

NTT
PR-S300HI

ファームウェアバージョン

- 基本設定
 - 接続先設定(IPv4 PPPoE)
 - 接続先設定(IPv6 PPPoE)
- 電話設定
- 無線LAN設定
- 詳細設定
- デバッグ設定
- メンテナンス
- 保守者専用機能
- 情報

接続先設定(IPv6 PPPoE)

トップページ>基本設定>接続先設定(IPv6 PPPoE)

本機能は、ご契約のプロバイダが、インターネット(IPv6 PPPoE)を提供している場合にのみご利用いただけます。ご契約のプロバイダが、本商品を利用したインターネット(IPv6 PPPoE)を提供していない場合は、「待機中」と表示されます。本機能の設定は、接続先設定(IPv4 PPPoE)メニューセッションの設定をもとに自動で行われます。設定変更を行ったと、一時的に本設定画面にアクセスできなくなる場合があります。その場合には、一度ブラウザを閉じて本設定画面を開き直すか、PC等の再起動を行ってください。本商品に接続してご利用されるIPv6対応機器によっては、本設定の変更により利用できなくなることがあります。その場合には、「LAN側プレフィックスの選択を、「手動設定(NGNプレフィックス固定)」に変更し、IPv6対応機器を再起動してください。通信中に設定変更を行った場合、通話が切断されることがあります。接続先の設定を変更するには、接続先をクリックしてください。

接続先の情報

セッション名	接続先名	状態	操作
IPv6セッション	aaa(IPv6)	停止	接続

← 確認

拡張設定

LAN側プレフィックスの選択 手動設定(NGNプレフィックス固定)

プレフィックス選択 プレフィックス選択

設定

8. 設定・確認の終了

Webブラウザ(インターネットエクスプローラ等)を閉じてHGWの設定・確認を終了
必要な対応は以上となります。